

(7枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

I 次の1～4に答えなさい。

- 1 次の(1)～(3)は、教育基本法の前文や条文の全部又は一部です。空欄(a)～(c)にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものをそれぞれ1つずつ選び、その記号を答えなさい。aは解答番号1、bは解答番号2、cは解答番号3の解答欄にそれぞれマークしなさい。

(1) 前文

我々日本国民は、たゆまぬ努力によって築いてきた民主的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献することを願うものである。

我々は、この理想を実現するため、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、(a)を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。

(略)

(2) 第5条

国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、(b)を受けさせる義務を負う。

(3) 第9条

法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず(c)に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

- | | | | | | |
|---|--------|---------|--------|---------|---------|
| a | ① 技術 | ② 伝統 | ③ 慣習 | ④ 歴史 | ⑤ 芸能 |
| b | ① 普通教育 | ② 学校教育 | ③ 高等教育 | ④ 専門教育 | ⑤ 家庭教育 |
| c | ① 研修 | ② 研究と修養 | ③ 自己研鑽 | ④ 資質の向上 | ⑤ 研修と修練 |

- 2 次の(1)・(2)は、地方公務員法及び教育公務員特例法の条文の全部又は一部です。空欄(a)～(c)にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号4の解答欄にマークしなさい。

(1) 地方公務員法第31条

職員は、条例の定めるところにより、(a)の宣誓をしなければならない。

(2) 教育公務員特例法第23条

公立の小学校等の教諭等の任命権者は、当該教諭等(中略)に対して、その採用(中略)の日から(b)の教諭又は保育教諭の職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修(以下「(c)」という。)を実施しなければならない。

- | | | | |
|---|--------|---------|------------|
| ① | a : 職務 | b : 一年間 | c : 指導改善研修 |
| ② | a : 職務 | b : 半年間 | c : 初任者研修 |
| ③ | a : 服務 | b : 半年間 | c : 初任者研修 |
| ④ | a : 服務 | b : 一年間 | c : 初任者研修 |
| ⑤ | a : 服務 | b : 一年間 | c : 指導改善研修 |

5 教職に関する専門教育科目 小学校・養護・栄養 問題用紙

(7枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 次の(1)～(3)は、学校教育法及び学校教育法施行規則の条文の全部又は一部です。空欄(a)～(d)にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ言葉が入ります。解答番号5の解答欄にマークしなさい。

問題に誤りがあったため、掲載いたしません。
 なお、すべての受験者に対し、正答として扱うこととします。

4 次の①～⑥は、児童憲章の一部です。下線部の内容に誤りがあるものはどれですか。次の①～⑥の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号6の解答欄にマークしなさい。

- ① すべての児童は、心身ともに健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される。
- ② すべての児童は、家庭の状況に応じて教育され、社会の一員としての責任を自主的に果たすように、みちびかれる。
- ③ すべての児童は、家庭で、正しい愛情と知識と技術をもつて育てられ、家庭に恵まれない児童には、これにかわる環境が与えられる。
- ④ すべての児童は、虐待・酷使・放任その他不当な取扱からまもられる。あやまちをおかした児童は、適切に保護指導される。
- ⑤ すべての児童は、愛とまことによつて結ばれ、よい国民として人類の平和と文化に貢献するように、みちびかれる。

(7枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

2 次の1・2に答えなさい。

1 以下の設問は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領、平成29年4月告示の特別支援学校小学部・中学部学習指導要領の総則から出題されています。なお、設問中の文章は小学校学習指導要領を基本にしています。特に注意書きがない場合、文中に「児童」とあるのは、特別支援学校小学部・中学部では「児童又は生徒」に、読み替えなさい。また、「小学校」とあるのは、それぞれの学校種に読み替えなさい。

(1) 次の文は、学習指導要領 総則 小学校教育の基本と教育課程の役割 の一部です。空欄 (a) ~ (c) にあてはまる言葉は何ですか。下の①~⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号7の解答欄にマークしなさい。

基礎的・基本的な (a) を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な (b) を育むとともに、主体的に学習に取り組む (c) を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること。

- ① a : 知識及び技能 b : 思考力, 判断力, 表現力等 c : 態度
- ② a : 知識及び技術 b : 思考力, 判断力, 実行力等 c : 態度
- ③ a : 知識及び技能 b : 思考力, 判断力, 実行力等 c : 態度
- ④ a : 知識及び技術 b : 思考力, 判断力, 実行力等 c : 意欲
- ⑤ a : 知識及び技能 b : 思考力, 判断力, 表現力等 c : 意欲
- ⑥ a : 知識及び技術 b : 思考力, 判断力, 表現力等 c : 意欲

(2) 次の文は、学習指導要領 総則 教育課程の編成 の一部です。空欄 (a) にあてはまる語は何ですか。下の①~⑤の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ言葉が入ります。解答番号8の解答欄にマークしなさい。

各学校においては、児童の発達の段階を考慮し、言語能力、(a) 活用能力 ((a) モラルを含む。)、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとする。

- ① 図書館 ② 環境 ③ インターネット ④ 情報 ⑤ 身体

2 次の文章は、令和3年1月26日に中央教育審議会から示された『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～の答申の 第I部 総論 5. 「令和の日本型学校教育」の構築に向けたICTの活用に関する基本的な考え方 (1) 学校教育の質の向上に向けたICTの活用 の一部です。下線部の内容に誤りがあるものはどれですか。下の①~④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号9の解答欄にマークしなさい。

ICTの活用により新学習指導要領を着実に実施し、学校教育の質の向上につなげるためには、カリキュラム・マネジメントを充実させつつ、各教科等において育成を目指す資質・能力等を把握した上で、特にチームとしての学校の実現に向けた授業改善に生かしていくことが重要である。また、従来はなかなか伸ばせなかった資質・能力の育成や、他の学校・地域や海外との交流など今までできなかった学習活動の実施、家庭など学校外での学びの充実などにもICTの活用は有効である。

- ① カリキュラム・マネジメント ② チームとしての学校 ③ 学校・地域 ④ 学び

(7枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 特別支援教育に関して、次の1・2に答えなさい。

1 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領の総則の一部です。学校運営上の留意事項について、空欄 (a)・(b) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号10の解答欄にマークしなさい。

他の小学校や、幼稚園、認定こども園、保育所、中学校、高等学校、特別支援学校などとの間の連携や交流を図るとともに、障害のある幼児児童生徒との (a) の機会を設け、共に尊重し合いながら協働して生活していく (b) を育むようにすること。

- ① a : 各教科等の学習 b : 態度
- ② a : 各教科等の学習 b : 姿勢
- ③ a : 各教科等の学習 b : 意欲
- ④ a : 交流及び共同学習 b : 意欲
- ⑤ a : 交流及び共同学習 b : 態度
- ⑥ a : 交流及び共同学習 b : 姿勢

2 次の文は、令和3年1月26日に中央教育審議会から示された『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～の答申の 第Ⅱ部 各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について の一部です。空欄 (a)・(b) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号11の解答欄にマークしなさい。

特別支援教育は、障害のある子供の (a) や (b) に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、子供一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものである。

- ① a : 支援 b : 社会参加
- ② a : 支援 b : 共生社会
- ③ a : 支援 b : 合理的配慮
- ④ a : 自立 b : 社会参加
- ⑤ a : 自立 b : 合理的配慮
- ⑥ a : 自立 b : 共生社会

(7枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 学校保健に関して、次の1・2に答えなさい。

1 次の条文は、学校保健安全法第5条です。空欄 (a) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号12の解答欄にマークしなさい。

学校においては、児童生徒等及び職員の (a) の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、環境衛生検査、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

- ① 健康に関する意識 ② 適切な生活習慣 ③ 安全な環境 ④ 衛生に関する意識 ⑤ 心身の健康

2 次の条文は、学校保健安全法施行規則第1条です。空欄 (a) ・ (b) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号13の解答欄にマークしなさい。

学校保健安全法(昭和三十三年法律第五十六号。以下「法」という。)第五条の環境衛生検査は、他の法令に基づくもののほか、(a) に、法第六条に規定する学校環境衛生基準に基づき行わなければならない。

2 学校においては、必要があるときは、(b) に、環境衛生検査を行うものとする。

- ① a : 毎学年定期 b : 臨時
 ② a : 毎学年定期 b : 日常的
 ③ a : 毎学年定期 b : すみやか
 ④ a : 六月三十日まで b : 臨時
 ⑤ a : 六月三十日まで b : すみやか
 ⑥ a : 六月三十日まで b : 日常的

(7枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

5 生徒指導に関して、次の1～3に答えなさい。

1 次の文又は文章は、平成22年3月に文部科学省から示された「生徒指導提要」の第4章 学校における生徒指導体制 第1節 生徒指導体制の基本的な考え方 3 実効性のある組織・運営の在り方 の一部です。下線部の内容に誤りがあるものはどれですか。次の①～⑤の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号14の解答欄にマークしなさい。

① 全教職員の一致協力と役割分担

校長がリーダーシップを発揮し、指導の体制を統括するとともに、教職員一人一人が指導援助の目的を理解し、自らの専門性を生かして役割を遂行する。

② 学校としての指導方針の明確化

例えば、「日ごろから個々の教職員が適切な児童生徒理解に努める」、「それらの情報を職員会議や生徒指導の委員会などで共有し合う」、「児童生徒の基本的な人権や生き方を尊重した指導援助に努める」など、各学校の実態を踏まえて具体的な方針を明確にし、校内研修などで共有を図る。

③ すべての児童生徒の健全な成長の促進

児童生徒の人間としての在り方や生き方に寄り添い、積極的・開発的な指導援助体制を確立する。また、担任を中心とした学年の教職員が児童生徒の性格特性や心身の発達課題などを十分に理解し、傾聴と受容及び感情の明確化などカウンセリング感覚のある指導援助を行う。

④ 問題行動の発生時の迅速かつ毅然とした対応

事態の内容や問題の背景を的確に把握するとともに指導援助の方向性を明確にする。その上で、児童生徒や保護者などへの周知及び説明をきめ細かく行う。

⑤ 生徒指導体制の不断の見直しと適切な評価・改善

教職員が自己評価や内部評価を計画的に行い、児童生徒及び保護者、関係機関などの意見や評価を十分に取り入れて改善策を検討する。また、それらの評価結果や改善案などを積極的に公表するとともに、必要な助言や援助などを要請する。

2 次の文章は、平成29年3月に文部科学省から示された「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する基本指針」の2. 不登校児童生徒等に対する教育機会の確保等に関する事項 (2) 不登校児童生徒に対する効果的な支援の推進 ①個々の不登校児童生徒の状況に応じた支援の推進 の一部です。下線部の内容に誤りがあるものはどれですか。下の①～④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号15の解答欄にマークしなさい。

不登校児童生徒に対しては、学校全体で支援を行うことが必要であり、校長のリーダーシップの下、学校や教員がスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門スタッフ等と不登校児童生徒に対する支援等について連携・分担する「チーム学校」体制の整備を推進する。

また、学校は不登校児童生徒に対し、原則として当該児童生徒や保護者の意思を尊重しつつ、必要に応じ、福祉、医療及び民間の団体等の関係機関や関係者間と情報共有を行うほか、学校間の引継ぎを行うなどして継続した組織的・長期的な支援を推進する。

① 学校全体 ② 連携・分担 ③ 情報共有 ④ 長期的

(7枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 次の条文は、「いじめ防止対策推進法」第19条第1項です。空欄（ a ）にあてはまる語は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号16の解答欄にマークしなさい。

学校の設置者及びその設置する学校は、当該学校に在籍する児童等及びその保護者が、発信された情報の高度の流通性、発信者の（ a ）その他のインターネットを通じて送信される情報の特性を踏まえて、インターネットを通じて行われるいじめを防止し、及び効果的に対処することができるよう、これらの者に対し、必要な啓発活動を行うものとする。

① 秘匿性 ② 匿名性 ③ 加害性 ④ 影響力 ⑤ 無自覚

⑤ 教職に関する専門教育科目 小学校・養護・栄養 解答用紙

氏名

受験番号					
十	万	千	百	十	一
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

- (記入上の注意)
1. 余白には何も記入しないでください。
 2. HBまたはBの黒鉛筆で該当する○にマークしてください。
 マーク例 (良い例) ●
 (悪い例) ◐ ◑ ⊗
 3. 訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。
 4. 受験番号については、6桁の数字を記入したうえで、該当する○にマークしてください。

解答番号	解答欄									
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
14	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
17	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
18	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
19	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
21	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
22	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
23	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
25	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

1
2
3
4
5

解答番号	解答欄									
26	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
27	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
29	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
32	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
33	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
34	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
35	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
36	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
37	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
38	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
39	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
40	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
41	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
42	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
43	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
44	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
45	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
46	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
47	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
48	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
49	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
50	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

解答番号	解答欄									
51	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
53	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
54	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
55	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
56	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
57	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
58	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
59	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
60	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
61	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
62	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
64	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
65	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
66	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
67	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
68	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
69	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
70	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
71	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
72	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
73	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
74	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
75	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

教職専門(小学校・養護教諭・栄養教諭)採点基準

1枚のうち1

問題番号	正 答	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1 a ㉒		1	14
	b ㉑		1	
	c ㉒		1	
	2 ㉑		3	
	3	問題に誤りがあったため、掲載いたしません。 なお、すべての受験者に対し、正答として扱うこととします。		
4 ㉒			4	
2	1 (1) ㉑		4	12
	(2) ㉑		4	
	2 ㉒		4	
3	1 ㉑		3	6
	2 ㉑		3	
4	1 ㉑		3	6
	2 ㉑		3	
5	1 ㉑		4	12
	2 ㉑		4	
	3 ㉒		4	